

第 13 章 情報システム	77
1. 概要	77
2. 具体的取組	77

第13章 情報システム

1. 概要

経済産業行政の実施に当たり、創造的、機動的及び効率的に日常の業務が実施でき、また、組織の合理化を図れるような情報システム環境を整備することが重要な課題である。

経済産業省としては、「デジタル社会の実現に向けた重点計画（2021年12月24日閣議決定）」に沿って、業務の見直しも踏まえた省内業務の効率化・スリム化に資する情報システム環境の整備を行うとともに、国民の皆様に向けては、より利便性の高い公共サービスを提供し、利用者中心のサービスを提供する。また、セキュリティの強化は、国家安全保障・危機管理のみならず、国際競争力強化等のためにも不可欠なものであり、引き続き、強靱で活力あるサイバー空間を構築する。

2. 具体的取組

2. 1. 経済産業省情報基盤の更改

2022年2月に基盤情報システムを更改し、「いつでも・どこでも・誰とでも」業務ができる環境を提供することで一層の業務効率化を推進するとともに、クラウドサービスの最大活用及びデジタル化とクラウド化に対応したセキュリティ対策も進め、柔軟かつ堅牢な基盤システムを提供した。

2. 2. 情報セキュリティ対策等の充実・強化

(1) 情報管理に係る運用手続の策定や体制の整備

2020年度に引き続き、働き方の見直しや新型コロナウイルス感染症対策等により、国内外の関係機関等との遠隔会議の需要の増大に対応するため、Web会議の利用に係るセキュリティ確保のためのルールや環境の運用管理を実施した。また、政府機関におけるセキュリティ・IT人材育成総合強化方針に基づき作成した「セキュリティ・IT人材確保・育成計画」の下、人材の確保・育成を図るべく、セキュリティ対策に係る体制強化、職員向けの研修等、同計画に示した施策を着実に実施した。

(2) 情報セキュリティ対策研修

2020年度に引き続き、職員向けの研修において、情報セキュリティをカリキュラムに取り入れるとともに、全職

員向けにe-learningによる情報セキュリティ研修を実施した。

(3) 情報システムのセキュリティ対策

経済産業省の基盤情報システムにおけるセキュリティ対策や精度向上、省内各部局で所管する業務用情報システムの情報セキュリティ対策の実施状況の確認及び対策を実施した。

(4) 不審メール訓練

2022年3月に、省内職員を対象に不審メールを模倣した訓練メールを配信し、訓練メールを開いた職員に対し、不審メール攻撃に関する教育用資料を閲覧させるなど、訓練効果を高める対策を実施した。

(5) 情報セキュリティ対策の自己点検

2020年度に引き続き、「経済産業省情報セキュリティ管理規程」に基づき、全職員を対象に「経済産業省情報セキュリティ対策基準」において規定されている情報セキュリティ対策に係る遵守事項が的確に実施されているか自己点検を実施した。

(6) 情報セキュリティ監査

2020年度に引き続き、「経済産業省情報セキュリティ管理規程」に基づき、各種情報セキュリティ対策の実施状況を確認するため、情報セキュリティ監査を実施した。

具体的には、「経済産業省情報セキュリティポリシー」と各実施手順等との準拠性監査、各種システムの運用時における情報セキュリティ対策実施状況、課室内での情報管理状況、例外措置申請手続状況等の監査等を実施した。

(7) 所管独立行政法人における情報セキュリティ対策

2020年度に引き続き、当省所管独立行政法人における情報セキュリティ対策の適切な推進に資するべく、各法人の運用・対策実施状況等の把握を行った。

2. 3. オンライン利用環境の高度化

2014年より運用を開始している「経済産業省電子申請受付・審査等管理システム(sacra)」について、2021年度は、第二期政府共通プラットフォームに移行する改修と

ともに、e-Gov と A P I 連携を行うための改修を行った。

「旅費等内部管理業務共通システム (SEABIS) 」については、経済産業省が設計・開発を行い、2014 年度から本府省等で運用を開始した。2021 年度は、押印の見直しに伴う改修や IE11 サポート終了に伴う Edge 非互換調査等を実施した。また、2021 年 9 月 1 日のデジタル庁発足に伴い、SEABIS は同日付で経済産業省からデジタル庁へ移管された。